福祉フェスティバルに参加して

29年6月4日（日）福祉の里にて開催

≪伊藤博美≫

福祉フェスティバルに初めて参加し、障害のある人、高齢者、大人も子どもも共に楽しみ、ふれあいの場を拝見させていただき感動いたしました。暮らしネット・えんではきょうけち染めの体験、豆腐白玉ぜんざい販売など、みんな笑顔で一生懸命取り組んでおられました。とても楽しくよい体験をさせていただき、うれしく思いました。また来年も参加できれば…。





≪近藤るり子≫

今回初めて福祉フェスティバルにお手伝いで参加させていただきました。天候にも恵まれ、はじめは白玉作りをしていましたが、中盤から売り手にまわり、声をからしながら声かけしました。障害を持った方々が楽しそうにしていたのが、とてもうれしく思いました。お金を出すのも大変な人、いろいろな方とふれあい、とても勉強になりました。また、今話題の豊田真由子議員にも白玉買ってもらいました。テレビを見てびっくり！！来年もぜひ、参加したいと思っています。

≪冨山優子≫

私と娘（小 1）と初めて参加させていただきました。当日は朝からえんの職員が白玉作りをしていて、そこに参加しました。娘もいっしょになって白玉をコロコロ丸めていました。楽しかったようで、またやりたい！と言っていました。きょうけち染めは人それぞれの色や形でみんな素敵に染められました。お天気にも恵まれ暑かったのですが、大勢の人たちが参加して活気あふれた福祉フェスティバルでした。

新座市福祉フェスティバル

障害者団体やボランティア団体などが実行委員会を組織し、障害のある人もない人も高齢者の方も、大人も子どもも、男性も女性も共に楽しみ、ふれあいと交流の輪を広げることを目的に開催されています。